



JPOPM11まとめ

藤崎 智宏

ポリシーWG

fujisaki@nttv6.com



本日のまとめ

1. 前回までのフォローアップ
 - Action Item 確認 (I)
 - JPNICでの対応状況(I)
2. JPNIC システム関連動向紹介
 - JPNICデータベースに登録する連絡先情報について (I)
 - JPNIC認証局と経路情報の登録機構について (I)
3. [提案] 逆引き DNS の lame delegation 改善に関する提案 (P)
4. [提案] 使用されていない歴史的PIアドレスの回収について (P)
5. APNIC22でのポリシーコンセンサス対応
 - APNIC22での提案事項について (I)
6. [提案] IPv6 PIサービスの提供について (P)
7. [パネル討論] IPv4アドレス枯渇への対応 (I)
8. 各種ご報告・ご案内
 - APNIC22ミーティングのご報告 (I)
 - IGF(Internet Governance Forum) Update (I)
 - IPアドレス検討委員会報告 (I)
 - JPOPMショーケースのご案内 (I)



前回までのフォローアップ

概要:

- Action Item 確認
 - (JPOPM9)RIR 情報の迅速な共有体制作りの提案
 - 本報告を持って, 実装終了
 - (JPOPM10) WHOIS登録ルールの変更提案
 - JPNICにて, 実装検討中
 - (JPOPM10) 歴史的経緯を持つPIアドレスに関する今後の取り組みについて
 - JPOPM11にて, 追加(継続)提案
 - (JPOPM10) 「JPNICにおけるIPアドレスポリシー策定プロセス」改訂提案
 - JPNICにて, 実装検討中

質疑応答:

特になし



JPNIC システム関連動向紹介

JPNICデータベースに登録する連絡先情報について

- 概要

- JPNICのデータベースに登録する情報について, 意見募集

- 質疑

- 以下のコメント:
 - 情報のアップデートについて
 - システムでのフレキシブルな対応
 - メールでの連絡の仕方
- 特に, 公開情報(whois)関連は, 検討WGにて今後議論. WGに興味のある方は, 以下までご連絡を.
 - ip-service@nir.nic.ad.jp

JPNIC システム関連動向紹介

JPNIC認証局と経路情報の登録機構について

■ 概要

- レジストリシステムの, JPNIC認証局導入による認証強化について, 実験の経過と今後の予定
 - 実験参加者の募集も含む
- IRRの登録についても, 認証を導入し, 情報の正確性を向上

■ 質疑

- 実験の今後の予定, 外部状況のさらなる把握
- 日本以外のIRRの情報に関する正確性について(将来的に, 対応予定)

[提案]

逆引き DNS の lame delegation 改善に関する提案

- 概要
 - lame delegationを減らし, 逆引きDNSが正常に機能するようにするため, JPNICに登録されたネームサーバがlameの場合, そのサーバへの逆引きDNSゾーンの委任を停止する.
- 質疑
 - 歴史的PIアドレスで, 連絡がつかない部分を対象外にするものの是非
 - lame と判定された場合のペナルティの有無
 - 海外の動向 (多くのRIRでは実施済み)

コンセンサス

総数89(賛成:69/反対:0/挙手なし:20)

提案の, lame 判定基準, 委任停止プロシージャについてコンセンサス

[提案]

歴史的経緯を持つIPアドレスの割当先明確化について

■ 概要

- 使用されていない歴史的PIアドレスについて、すでに実施している手段(電子メール、郵送以外)に加え、以下の手段を用いて連絡を行い、それでも連絡の付かないアドレスを回収対象とする。
 - 電話連絡(JPNIC DB登録情報を元に)
 - 電話連絡(Web等で一般に公開されている情報を元に)
 - 割り当て先組織の関係組織(グループ会社、関係する省庁・地方公共団体、上流ISPなど)への問い合わせ、取次ぎ依頼
 - 登記簿謄本の情報に基づく連絡
 - その他に、合理的な範囲で取りうる手段

■ 質疑

- 経路広告されていて、連絡がつかない組織について、ISPへの依頼の検討
 - 「関連組織」として定義すべき
- 官報などで公示することが必要.

コンセンサス

総数80(賛成:70/反対:0/挙手なし:10)

上記情報により組織との連絡を図り、回収のプロシージャを実施.

APNIC22でのポリシーコンセンサス対応

■ 概要

- APNIC22ミーティングにおける、ポリシーコンセンサスの紹介と、今後の日本での実装について

IPv6における割り当てポリシーの変更について	APNICにあわせてポリシー文書を改定
マルチホームネットワークへのIPv6 PIアドレスの新設について	APNICにあわせてポリシー文書を改定 JPNICによるIPv6 PIアドレスサービス提供をJPOPMで提案
機能しない逆引きDNSに関するAPNICポリシーの変更について	APNICとあわせた実装をJPOPMで提案
IANAからの新たな割り振りアドレスの到達性向上に向けての提案	RIRによる実装のため、該当なし
クリティカルインフラストラクチャに対するIPv6アドレスの割り当てについて	APNICにあわせてポリシー文書を改定

■ 質疑

- DB登録についての質問 (/64の登録の必要性)
- 「200の顧客」という表現の良否

[提案]

JPNICによるIPv6 PIアドレスの分配について

■ 概要

- APNIC22で合意を得たIPv6 PIアドレスの配布について, JPNICのサービスとして実装すべきかどうかの提案

■ 質疑

- 特になし

コンセンサス

総数80(賛成:66/反対:0/挙手なし:14)

APNICでのIPv6 PIアドレス配布開始に伴い, JPNICでもサービスを実施することでコンセンサス



[パネル討論] IPv4アドレス枯渇への対応

- IPv4アドレスの枯渇がだんだんと見えてきた(2012年くらい?)。特に、アドレスポリシーの観点から、枯渇に対応してどのように対応を進めていくべきか、について議論(終わり、を見据えると議論を始めるのは遅いくらい)。
 - IPv4アドレス配布の平和な終わり方
 - リザーブを残す方がよさそう
 - IPv6への移行? 共存?
 - 具体的な議論を
 - IPv6しかもらえない人に対するケア
 - IPv4停止・廃止論
 - IPv4が終わる日をはっきりとさせるべき, という意見は(意外と)多い
 - 世論操作の重要性

今後の進め方について, JPNICでも別途検討



各種ご報告・ご案内

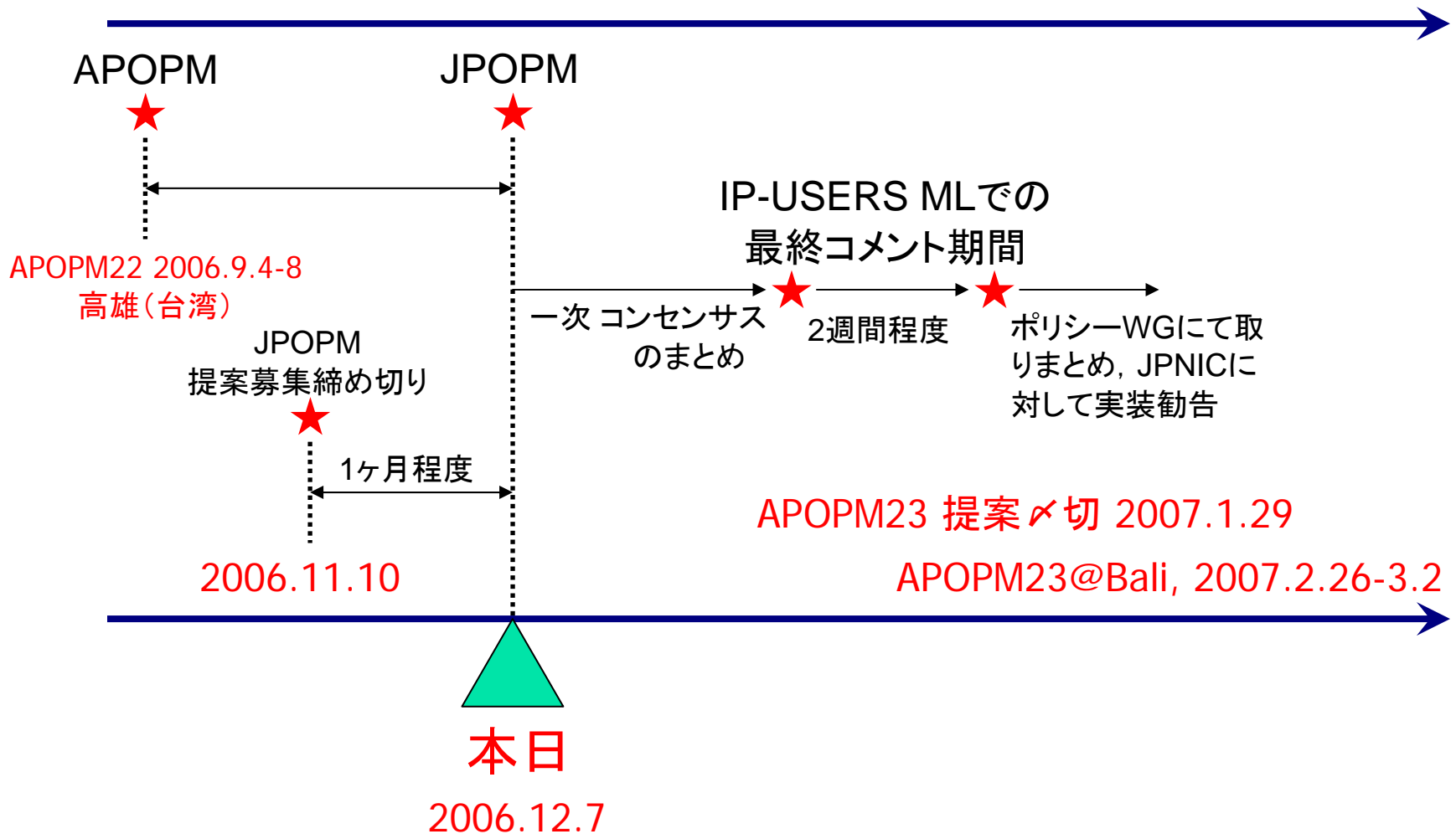
- APNIC22ミーティングのご報告
 - コンセンサス事項(前述)
 - オペレーションセッションを開催(APOPS)
 - APNICによる料金体系の見直し
 - NRO NC選挙
- IGF (Internet Governance Forum) Update
 - インターネットガバナンスの問題に関し, マルチステークホルダー間で政策対話を行うフォーラム
 - ギリシャ・アテネで会合
 - 国連的な面
 - 途上国支援
 - 一般の方々によるインターネットのあり方の議論と定義



各種ご報告・ご案内

- IPアドレス検討委員会報告
 - IPアドレス検討委員会の紹介
 - 2006年活動内容の紹介
 - IP指定事業者の満足度向上
 - IPv4アドレスの審議のあり方
 - IPアドレスに関する技術的観点の検討 など
- JPOPMショーケースのご案内
 - 2007年1月24日(水)に開催
 - JANOG19(1/24,25)で、ジョイントセッションとして開催

提案の今後の流れ





まとめ

- 本日は長い時間, 最後までおつきあい頂きましてありがとうございました.
- ポリシーに関する議論は,
ip-users@nic.ad.jp
にお願いします.
- ポリシーWGに関連しますご質問, ご要望は,
jpopf@venus.gr.jp
まで, お願いいたします.



ポリシーWGメンバ

- チェア:

藤崎 智宏 / 日本電信電話(株)

- メンバ:

伊藤 公祐 / (株)IRIユビテック

江面 祥行 / (株)IRIユビテック

沖 幸弘 / ソニーコミュニケーションネットワーク(株)

橘 俊男 / ヤフー(株)

中川 章 / KDDI(株)

APNICミーティング

- APNIC 23 (APRICOT 2007)
 - Bali, Indonesia
 - 27 February to 2 March 2007



- リモート参加歓迎です
 - ウェブキャスト、チャット、音声、podキャスト、リアルタイムでの会議記録

- <http://www.apnic.net/meetings>

- APNIC 24
New Delhi, India
29 August - 7 September 2007
- APNIC 25 (APRICOT 2008)
Taipei, Taiwan
25 - 29 February 2008